

# 令和元年度学校評価

| ビジョン        |                | 評価項目  | 教職員による評価                                                                                                                                                                                                     |       |       |       | 教職員及び学校関係評価者による意見・改善等 |                                                                                                                                                                                     |
|-------------|----------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             |                |       | A                                                                                                                                                                                                            | B     | C     | D     |                       |                                                                                                                                                                                     |
| 学校の取組に対する評価 | 開かれた学校づくりへの挑戦  | I-1   | ○学校は、地域の意見を取り入れた学校運営が行われている。<br>(学校運営協議会の意向に基づいた学校運営)                                                                                                                                                        | 17.4% | 78.3% | 4.3%  | 0.0%                  | ○学校運営協議会で話し合われたことを共通理解する。<br>○運営協議会活動は活発である。また、各行事によく声をかけてもらっている。<br>○地域・保護者との連携がとれている。                                                                                             |
|             |                | I-2   | ○多くの学習支援ボランティアの活用による教育活動の充実(児童の課題へのきめ細かな対応)や地域の見学活動・交流活動が積極的に行われている。<br>※ これまでの授業における学校支援ボランティア のべ約300名<br>※ この他、読み聞かせボランティアなど年間を通して多くのボランティアの方々の支援をいただきながら、教育活動を実施しています。<br>※ 全学年地域の方を講師に招いた「いいのっ子チャレンジ」の実施 | 45.8% | 54.2% | 0.0%  | 0.0%                  | ○読み聞かせボランティアの方々の支援がよかった。<br>○年間行事を確認しながら支援等取り組んでいけるとよい。<br>○地域との連携については今後も検討が必要である。<br>○よく取り組んでいると思う。「輪」を広げていただきたい。                                                                 |
|             |                | I-3   | ○学校は、キャリア教育を推進している。(えびの学の充実、地域の方との体験学習を通した学びの工夫、小中高一貫教育)                                                                                                                                                     | 37.5% | 50.0% | 12.5% | 0.0%                  | ○キャリア教育の言葉が聞かれなかった。もっと意識できればよい。<br>○小中高の連携を更に深めていく取組が必要である。                                                                                                                         |
|             |                | I-4   | ○学校は、幼保小の連携を行っている。(本年度：幼稚園児、保育園児の小学校体験、持久走大会等12月までに6回実施 飯野校区幼保小推進協議会実施)                                                                                                                                      | 39.1% | 60.9% | 0.0%  | 0.0%                  | ○持久走大会に飯野保育園の園児が応援に来ていて、すごくよかった。                                                                                                                                                    |
|             | 確かな学力を育む教育への挑戦 | II-1  | ○飯野小学校と飯野中学校、飯野高等学校が連携し、子どもたちの学習・生活の充実を図る指導が行われている。<br>①各教科等において、乗り入れ学習など、小中高一貫教育を推進<br>②児童への高校の活動紹介(文化祭参観)「いいのっ子ハイスクール」9月2日実施<br>③飯野高校での絵画教室「いいのっ子アートスクール(8月2日実施)」                                          | 50.0% | 45.8% | 4.2%  | 0.0%                  | ○取組があるためしているようなものも多いので、見直しと精選が必要である。<br>○部会もよいが、小・中・高でもっと意見交換できるとよい。                                                                                                                |
|             |                | II-2  | ○学力向上を目指した授業が行われている。<br>(「飯野漢字・文字力向上テスト(小中高)」 「計算力向上テスト」実施)                                                                                                                                                  | 39.1% | 60.9% | 0.0%  | 0.0%                  | ○学力テスト対策に陥っている感があるので、授業改善を求めたい。<br>○成果が上がっている。                                                                                                                                      |
|             |                | II-3  | ○一人一人の子どもを大切に授業が行われている。<br>・教育課程特例校としての工夫(第1学年からの外国語活動)<br>・少人数指導の実施(算数科 算数ヒントカード活用 特別支援教育の実施)                                                                                                               | 50.0% | 45.8% | 4.2%  | 0.0%                  | ○学力テスト対策に陥っている感があるので、授業改善を求めたい。<br>○チェックポイントの徹底を図る。<br>○1年から指導で外国語に対する苦手意識が少なくなってきた。                                                                                                |
|             |                | II-4  | ○各種検定や作品コンクール、新聞の作品コーナーへの応募に積極的な取組が行われている。(作品コンクール多数入賞 宮崎日日新聞投稿掲載)                                                                                                                                           | 33.3% | 62.5% | 4.2%  | 0.0%                  | ○宮日投稿を積極的に行う。                                                                                                                                                                       |
|             | 豊かな心を育む教育への挑戦  | III-1 | ○充実した道徳教育、人権教育が推進されている。<br>(10月参観日「人権教育」をテーマにした授業を全学級で実施)                                                                                                                                                    | 20.8% | 79.2% | 0.0%  | 0.0%                  | ○年間の計画の中にきちんと位置づけてある。                                                                                                                                                               |
|             |                | III-2 | ○「元気のよいあいさつ」の指導がなされている。<br>(飯野あいさつの日：毎月11日実施 あいさつ運動：6月、11月実施)                                                                                                                                                | 16.7% | 62.5% | 20.8% | 0.0%                  | ○年々残念になっている気がするので、具体的に目に見える指導や共通実践をしていく必要がある。<br>○正直、あいさつがよいとは思えない。校内での取組を考える必要がある。<br>○声をかけにくくなってきている。<br>○横断歩道ではしっかりとお辞儀をしている。                                                    |
|             |                | III-3 | ○廊下歩行など生活のきまりを守る指導がなされている。                                                                                                                                                                                   | 7.7%  | 42.3% | 38.5% | 11.5%                 | ○年々残念になっている気がするので、具体的に目に見える指導や共通実践をしていく必要がある。<br>○廊下歩行のさらなる改善。(無言、走らない)<br>○忘れ物の貸し借り。担任の対応の意識の差。<br>○担任によって指導に差があるように思う。無言移動を徹底するには、担任の引率指導が必要である。<br>○全職員で徹底する。<br>○PBSの視点で育ててほしい。 |
|             |                | III-4 | ○学校の教育環境の整備がきちんと行われている。(活動内容：縦割り清掃、朝のボランティア活動、花いっぱい運動、掲示物の工夫、親子クリーン作戦、やまびこ会や学校運営協議会等による噴水塔や校内の環境整備)                                                                                                          | 45.8% | 50.0% | 4.2%  | 0.0%                  | ○校内がきれいに整備されている。<br>○一部コンクリートの段差が有り、児童がつまずく様子が見られた。                                                                                                                                 |
|             | 健やかな体を育む教育への挑戦 | IV-1  | ○食に関する指導がなされている。(食育だより：毎月発行、弁当の日2回実施)                                                                                                                                                                        | 20.8% | 70.8% | 8.3%  | 0.0%                  | ○知識を伝えるだけで、「なぜ?」「どうして?」など、児童の中に浸透していない。発達段階に応じて指導の在り方を考えた方がよい。<br>○栄養教諭の活用を図る。                                                                                                      |
|             |                | IV-2  | ○体育の授業等、学校内外で日常的に運動する指導がなされている。<br>(水泳指導、運動会、小体連陸上大会5・6年参加、持久走大会)                                                                                                                                            | 25.0% | 70.8% | 4.2%  | 0.0%                  | ○屋外で元気に遊ぶ児童が多い。                                                                                                                                                                     |

# 令和元年度学校評価

|              |                                      |      |                                                                           |       |       |       |      |                                                                                                                   |
|--------------|--------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭での取組に対する評価 | 月<br>む<br>教<br>育<br>へ<br>の<br>挑<br>戦 | IV-3 | ○健康に関する指導が行われている。<br>(保健だより：毎月発行 保健授業実施 学校保健委員会「歯の健康」6月「心の健康」1月)          | 16.7% | 70.8% | 12.5% | 0.0% | ○特に立腰などの姿勢についての指導に力を入れる。<br>○学校保健委員会での保護者の参加工夫をする必要がある。<br>○「自分のための行動」と「周囲を考えての行動」を意識できるようにしてほしい。                 |
|              |                                      | IV-4 | ○防災教育の指導がなされている。<br>(5月～PTAと連携した風水害避難訓練 地震避難訓練、火災避難訓練、1月～弾道ミサイルを想定した避難訓練) | 43.5% | 56.5% | 0.0%  | 0.0% | ○不審者対応訓練は毎年でもよいと思う。(失敗は許されないの)<br>○職員向けの研修が必要である。                                                                 |
|              | 知<br>育                               | 1    | ○「家読(うちどく)」(読書)に取り組めた。<br>(「いいのっ子家読の日」6月、夏休み、11月実施、冬休み予定)                 | 31.6% | 57.9% | 10.5% | 0.0% | ○習慣づける為に、しっかりと時間を確保してほしい。                                                                                         |
|              |                                      | 2    | ○家庭学習の定着に向けた指導に取り組めた。                                                     | 14.3% | 81.0% | 4.8%  | 0.0% | ○学校と家庭が連携した取り組みを進める必要がある。                                                                                         |
|              |                                      | 3    | ○規範意識向上の取組の一環として、「元気なあいさつ」の指導に取り組めた。<br>(PTA学社連:「ここにカレンダー」の取組等)           | 14.3% | 66.7% | 19.0% | 0.0% | ○あいさつの声が小さいことがある。                                                                                                 |
|              |                                      | 4    | ○規範意識向上の取組の一環として「相手を思いやる言葉」の指導に取り組めた。                                     | 14.3% | 66.7% | 19.0% | 0.0% | ○この取組をよく知らなかったので、周知徹底させる必要がある。                                                                                    |
|              |                                      | 5    | ○情報モラルの向上のための指導に取り組めた。<br>(6月参観日：講師を招いて情報モラル教育講演会を実施)                     | 25.0% | 60.0% | 15.0% | 0.0% | ○カリキュラムが整っていない。<br>○携帯電話やスマートフォンなどの対応については、保護者・地域に向けた情報発信をする必要がある。                                                |
|              | 体<br>育                               | 6    | ○安全・安心な学校生活を送るための環境整備(親子クリーン活動や各種奉仕作業等)に参加することができた。                       | 33.3% | 66.7% | 0.0%  | 0.0% | ○やまびこ会と連携した活動が見事である。○保護者の参加が多い。                                                                                   |
|              |                                      | 7    | ○風水害や台風など、緊急時における対応について、学校と連携を図りながら、安全教育に取り組めた。(防災)                       | 36.8% | 63.2% | 0.0%  | 0.0% | ○風水害については訓練が不可欠である。                                                                                               |
|              |                                      | 8    | ○交通安全や生活の中における安全教育に取り組めた。(生活安全)                                           | 10.0% | 80.0% | 10.0% | 0.0% | ○日常の指導をしっかりとしてほしい。                                                                                                |
|              |                                      | 9    | ○「自力登校」の指導に取り組めた。                                                         | 4.8%  | 47.6% | 47.6% | 0.0% | ○呼びかけだけでは変わらないと思う。「自力登校の日」等を作ってみてはどうか。<br>○自力登校についての約束事があるとよいのではないか。<br>○それぞれの家庭での考えがあり、難しいのではないかと。<br>○車での送迎が多い。 |

※ 評価規準は、A:たいへんよく取り組んでいる。 B:よく取り組んでいる方である。C:少し改善(努力)する必要がある。 D:大きく改善(努力)する必要がある。

※ 網掛けの部分は、マイナス評価であるC・Dが、二割を越えたものです。